

《生命保険協会統一開示項目》

このディスクロージャー資料は、生命保険協会の定めるディスクロージャー開示基準に基づいて作成しています。
その基準における各項目は以下のページに記載されています。

I. 保険会社の概況及び組織	48, 49	(3) 主要資産の平均残高 118
1. 沿革 50	50	(4) 資産運用収益明細表 118
2. 経営の組織 51, 52, 53, 54	51, 52, 53, 54	(5) 資産運用費用明細表 119
3. 店舗網一覧 55	55	(6) 利息及び配当金等収入明細表 119
4. 資本金の推移 55	55	(7) 有価証券売却益明細表 119
5. 株式の総数 55	55	(8) 有価証券売却損明細表 120
6. 株式の状況 55	55	(9) 有価証券評価損明細表 120
(発行済株式の種類等) (大株主<上位10以上の株主の氏名、持株数、発行済株式総数に占める割合>) 55	55	(10) 商品有価証券明細表 120
7. 主要株主の状況 55	55	(11) 商品有価証券売買高 120
8. 取締役及び監査役(役職名・氏名) 56, 57	56, 57	(12) 有価証券明細表 120
9. 会計参与の氏名又は名称 該当せず	該当せず	(13) 有価証券残高期間別残高 121
10. 会計監査人の氏名又は名称 58	58	(14) 保有公社債の期末残高利回り 121
11. 従業員の在籍・採用状況 58	58	(15) 業種別株式保有明細表 121
12. 平均給与(内勤職員) 58	58	(16) 貸付金明細表 122
13. 平均給与(常勤職員) 58	58	(17) 貸付金残高期間別残高 122
II. 保険会社の主要な業務の内容	6	(18) 国内企業向け貸付金企業規模別内訳 122
1. 主要な業務の内容 68	68	(19) 貸付金業種別内訳 123
2. 経営方針 6	6	(20) 貸付金用途別内訳 123
III. 直近事業年度における事業の概況		(21) 貸付金地域別内訳 124
1. 直近事業年度における事業の概況 69, 70, 71, 72, 73, 74	69, 70, 71, 72, 73, 74	(22) 貸付金担保別内訳 124
2. 契約者懇談会開催の概況 64	64	(23) 有形固定資産明細表 124
3. 相談・苦情処理態勢、相談(照会、苦情)の件数、及び苦情からの改善事例 19, 20, 21	19, 20, 21	(有形)固定資産の明細 124
4. 契約者に対する情報提供の実態 25, 61	25, 61	(不動産残高及び賃貸用ビル保有数) 124
5. 商品に対する情報及びデメリット情報提供の方法 24	24	(24) 固定資産等処分益明細表 125
6. 営業職員・代理店教育・研修の概略 63, 64	63, 64	(25) 固定資産等処分損明細表 125
7. 新規開発商品の状況 60	60	(26) 貸付用不動産等減価償却費明細表 125
8. 保険商品一覧 58, 59, 60	58, 59, 60	(27) 海外投融資の状況 125, 126
9. 情報システムに関する状況 62	62	(資産別明細) 125
10. 公共福祉活動、厚生事業団活動の概況 30, 31, 32, 33	30, 31, 32, 33	(地域別構成) 126
IV. 直近5事業年度における主要な業務の状況を示す指標 75	75	(外貨建資産の通貨別構成) 126
V. 財産の状況		(28) 海外投融資利回り 126
1. 貸借対照表 76	76	(29) 公共関係投融資の概況(新規引受額、貸出額) 126
2. 損益計算書 77	77	(30) 各種ローン金利 126
3. キャッシュ・フロー計算書 該当せず	該当せず	(31) その他の資産明細表 126
4. 株主資本等変動計算書 78	78	5. 有価証券等の時価情報(一般勘定) 127
5. 保険業法に基づく債権の状況 88	88	(有価証券) 127
(破産更生債権及びこれに準ずる債権) (危険債権) 88	88	(金銭の信託) 127
(三月以上延滞債権) 88	88	(デリバティブ取引) 127
(貸付条件緩和債権) 88	88	
6. 元本補填契約のある信託による貸出金の状況 89	89	
7. 保険金等の支払能力の充実の状況(ソルベクション・マージン比率) 89	89	
8. 有価証券等の時価情報(会社計) 93	93	
(有価証券) 93, 94	93, 94	
(金銭の信託) 95	95	
(デリバティブ取引) 96, 97, 98, 99	96, 97, 98, 99	
9. 経常利益等の明細(基礎利益) 100	100	
10. 計算書類等について会社法による会計監査人の監査を受けている場合にはその旨 101	101	
11. 貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書について金融商品取引法に基づき 公認会計士又は監査証明を受けている場合にはその旨 該当せず(参考101)	該当せず	
12. 代表者が財務諸表の適正性、及び財務諸表作成に係る内部監査の有効性を確認している 旨 該当せず	該当せず	
13. 事業年度の末日において、保険会社が将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な 疑義を生じさせるような事象又は状況その他保険会社の経営に重要な影響を及ぼす事象が存 在する場合には、その旨及びその内容、当該重要事象等についての分析及び検討内容並びに 当該重要事象等を解消し、又は改善するための対応策の具体的な内容 102	102	
VI. 業務の状況を示す指標等		
1. 主要な業務の状況を示す指標等		
(1) 决算業績の概況 10, 11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18	10, 11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18	
(2) 保有契約高及び新契約高 10, 103, 104	10, 103, 104	
(3) 年換算保険料 105, 106	105, 106	
(4) 保障機能別保有契約高 106, 107	106, 107	
(5) 個人保険及び個人年金保険契約種類別保有契約高 107	107	
(6) 個人保険及び個人年金保険契約種類別保有契約年換算保険料 107	107	
(7) 契約者配当の状況 108	108	
2. 保険契約に関する指標等		
(1) 保有契約増加率 109	109	
(2) 新契約平均保険金及び保有契約平均保険金(個人保険) 109	109	
(3) 新契約率(対年度始) 109	109	
(4) 解約失効率(対年度始) 109	109	
(5) 個人保険新契約平均保険料(月払契約) 110	110	
(6) 死亡率(個人保険主契約) 110	110	
(7) 特約発生率(個人保険) 110	110	
(8) 事業費率(対収入保険料) 110	110	
(9) 保険契約の再保険に付した場合における再保険を引き受けた 主要な保険会社等の数 110	110	
(10) 保険契約の再保険に付した場合における、再保険を引き受けた保険会社等 のうち、支払再保険料の額が大きい上位5社に対する支払再保険料の割合 111	111	
(11) 保険契約を再保険に付した場合における、再保険を引き受けた主要な保険 会社等の格付け機関による格付けに基づく区分ごとの支払再保険料の割合 111	111	
(12) 未収受再保険金の額 111	111	
(13) 第三分野保険の給付事由又は保険種類の区分ごとの、 発生保険金額の経過保険料に対する割合 111	111	
3. 経理に関する指標等		
(1) 支払保金明細表 112	112	
(2) 責任準備金明細表 112	112	
(3) 責任準備金残高の内訳 112	112	
(4) 個人保険及び個人年金保険の責任準備金の積立方式、積立率、残高 (契約年度別) 112, 113	112, 113	
(5) 特別勘定を設けた最低保証のある保険契約に係る一般勘定における 責任準備金、算出方法、計算の基礎となる係数 113	113	
(6) 契約者配当準備金明細表 113	113	
(7) 引当金明細表 114	114	
(8) 特定海外債権引当勘定の状況 (特定海外債権引当勘定) 114	114	
(対象債権額国別残高) 114	114	
(9) 資本金等明細表 114	114	
(10) 保険料明細表 114	114	
(11) 保険金明細表 115	115	
(12) 年金明細表 115	115	
(13) 給付金明細表 115	115	
(14) 解約返戻金明細表 115	115	
(15) 減価償却費明細表 115	115	
(16) 事業費明細表 116	116	
(17) 税金明細表 116	116	
(18) リース取引 116	116	
(19) 借入金残高期間別残高 116	116	
4. 資産運用に関する指標等		
(1) 資産運用の概況 117	117	
(年度の資産の運用概況) 117	117	
(ポートフォリオの推移<資産の構成及び資産の増減>) 117, 118	117, 118	
(2) 運用利回り 118	118	
VII. 保険会社の運営		
1. リスク管理の体制 45, 46, 47	45, 46, 47	
2. 法令遵守の体制 39, 40, 41, 42	39, 40, 41, 42	
3. 法第百二十一条第一項第一号の確認(第三分野保険に係るものに限る。)の 合理性及び妥当性 102	102	
4. 指定生命保険業務紛争解決機関が存在する場合、当該生命保険会社が法第五百五条の二 第一項第一号に定める生命保険業務に係る手続実施基本契約を締結する措置を講ずる当 該手続実施基本契約の相手方である指定生命保険業務紛争解決機関の商号又は名称 21	21	
5. 個人データ保護について 43, 44	43, 44	
6. 反社会的勢力との関係遮断のための基本方針 42	42	
VIII. 特別勘定による指標等		
1. 特別勘定資産残高の状況 128	128	
2. 個人変額保険及び個人変額年金保険特別勘定資産の運用の経過 128	128	
3. 個人変額保険及び個人変額年金保険の状況		
(1) 保有契約高 129, 130	129, 130	
(2) 年度末資産の内訳 129, 130	129, 130	
(3) 運用収支状況 129, 131	129, 131	
(4) 有価証券等の時価情報 129, 131	129, 131	
(有価証券) 129, 131	129, 131	
(金銭の信託) 129, 131	129, 131	
(デリバティブ取引) 129, 131	129, 131	
IX. 保険会社及びその子会社等の状況		
1. 保険会社及びその子会社等の概況		
(1) 主要な事業の内容及び組織の構成 132	132	
(2) 子会社等に関する事項		
(名称) 133	133	
(主たる営業所又は事務所の所在地) 133	133	
(資本金又は出資金の額) 133	133	
(事業の内容) 133	133	
(設立年月日) 133	133	
(保険会社が保有する子会社等の議決権の総株主又は総出資者の 議決権を占める割合) 133	133	
(保険会社の一の子会社等の他の子会社等が保有する当該一の子会社等の 議決権の総株主又は総出資者の議決権を占める割合) 133	133	
2. 保険会社及びその子会社等の主要な業務		
(1) 直近事業年度における事業の概況 134	134	
(2) 主要な業務の状況を示す指標 134	134	
(3) 経常収益 134	134	
(経常利益又は経常損失) 134	134	
(親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失) 134	134	
(包括利益) 134	134	
(総資産) 134	134	
(ソルベクション・マージン比率) 134	134	
3. 保険会社及びその子会社等の財産の状況		
(1) 連結貸借対照表 135	135	
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 135	135	
(連結損益計算書) 135	135	
(連結包括利益計算書) 136	136	
(3) 連結キャッシュ・フロー計算書 136	136	
(4) 連結株主資本等変動計算書 137	137	
(5) 保険業法に基づく債権の状況		
(破産更生債権及びこれに準ずる債権) 148	148	
(危険債権) 148	148	
(三月以上延滞債権) 148	148	
(貸付条件緩和債権) 148	148	
(6) 保険会社及びその子会社等である保険会社の保険金等の支払能力の充実の 状況(連結ソルベクション・マージン比率) 148	148	
(7) 子会社等である保険会社の保険金等の支払能力の充実の状況 (ソルベクション・マージン比率) 148	148	
(8) セグメント情報 148	148	
(9) 連結貸借対照表、連結損益計算書及び連結包括利益計算書について金 融商品取引法に基づき公認会計士又は監査法人の監査証明を受けている場合 にはその旨 該当せず(参考149)	149	
(10) 代表者が連結財務諸表の適正性、及び連結財務諸表作成に係る内部監査の 有効性を確認している旨 149	149	
(11) 事業年度の末日において、子会社等が将来にわたって事業活動を継続するとの 前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況その他子会社等の経営に重要な 影響を及ぼす事象が存在する場合には、その旨及びその内容、当該重要事象等につい ての分析及び検討内容並びに当該重要事象等を解消し、又は改善するための対応策の 具体的な内容 149	149	